どんぐり山保育園

入園に当たっての

Q&A

2026.8.1　どんぐり山保育園

～送迎時の対応や持ち物について～

Q オムツの持ち帰りとサブスクは？

A オムツとおしりふきのサブスクを0, 1歳児クラスで実施してます。
使用オムツのブランドや月費用は都度お知らせします。

Q 送迎時の支度は？

A 園内にお入りいただきましたら、各クラス前でお支度をお願いいたします。

Q 手作りするものはありますか？

A 基本的に、手作りの持ち物をお願いすることはありません。
寝具類やオムツ交換シートなどについては、指定のサイズでご用意をお願いしています。

Q 登園・降園時の対応は？

A 玄関でのお預かり・お迎えは行っていません。
保護者の方には園内へお入りいただき、各クラスで担任と顔を合わせながら、お子さまの受け渡しを行っています。
なお、延長保育時間帯は対応が異なります。

Q 母乳は預けられますか？

A 母乳のお預かりについては、事前にご相談ください。お預かりすることは可能ですが、衛生管理のため、園で定めた管理方法に沿ってご準備をお願いいたします。



～生活リズム・外遊び・体調不良時の対応について～

Q 園での生活リズムは？（昼寝や午前寝の考え方、食事時間など）

A 0歳児クラスでは、月齢やその時の体調に合わせて、ミルクや食事、午睡時間を組み立てています。1日の生活全体を見ながら、お子さまに合った生活リズムを保護者の方とも共有し、整えていくようにしています。
日によって生活リズムが大きく乱れると、お子さまにとって負担になることがあります。保護者の方と連携を図りながら、日々の生活リズムを大切にし、家庭と園で協力していきます。

Q お散歩はありますか？

A 天気の良い日には、積極的に戸外活動を取り入れています。
園庭で遊ぶだけでなく、近隣の公園へ出かけたり、探索を楽しむ散歩を行ったりする機会も多くあります。
なお、夏の暑い時期には、熱中症アラートの情報などを考慮し、安全面を優先して戸外活動を控える場合があります。

Q 体調不良時の対応は？

A 基本的に37.5℃以上ある場合には、お子さまの様子を丁寧に見ながら、経過を追っていきます。37.8℃以上ある場合には、お迎えのご連絡をさせていただきます。
ただし、体温だけで判断するのではなく、全身状態を見ながら対応しています。元気がない、ゴロゴロとしている、だるそうにしている、腹痛、軟便や下痢症状、嘔吐、原因不明の発疹や目の充血など、集団で過ごすことが難しい、または心配な状態が見られる場合には、ご連絡をさせていただきます。
体調不良でお休みした場合や早退した場合は、お子さまの体調を考慮し、回復後はできるだけ24時間の経過を確認したうえで登園していただけるよう、ご理解とご協力をお願いいたします。



～園行事・父母会・土曜日保育・延長保育について～

保護者参加の行事について

- **入園式・卒園式（対象者のみ）**
- **親子運動会と生活発表会（幼児クラス3, 4, 5歳児）**
- **保育参加（年1回）**

  午前中、半日保育体験を通して、子ども・クラスの様子、保育内容を体感していただきます。その後、担任と面談を実施します。
- **保護者会（年2回）**

  春と冬に行います。平日午後開催が１回、土曜日開催が１回
- **乳児遊ぼう会（0, 1, 2歳児クラスのみ秋にクラスごとの実施）**

父母会の有無について

父母会は保護者の任意団体としてあります。
入園とともに父母会より皆さんへ案内があり、加入されています。

土曜日保育について

基本的には、保護者の方がお仕事の際のお預かりとさせていただいています。平日と同様、7:00～20:00で開園しています。
ただし、土曜日は利用児童数が少ないため、利用されるお子さまの必要な保育時間に合わせて対応しています。

急な延長保育への対応について

延長保育は、月極め利用と単発利用のどちらもご利用いただけます。
急な延長保育の利用が必要になった場合は、保育体制の調整が必要となるため、分かり次第お早めにご連絡をお願いいたします。
夕食は、就労により19時31分以降のお迎えとなる方で、当日の15時までに希望の旨をご連絡いただいた方が対象です。準備の都合上、15時を過ぎた場合は、夕食の提供ができませんのでご了承ください。

～その他～

Q 外部講師による活動はありますか？

A 基本的に、外部講師を招いた指導型の保育カリキュラムは行っていません。保育士が研修などを通して学びを深めながら、日々の保育に取り入れています。

Q 沐浴やシャワーはありますか？

A 暑い季節には、沐浴やシャワーを積極的に取り入れています。また、泥遊びなどで全身が汚れた場合も、シャワーを行っています。

Q 男性保育者についての配慮はありますか？

A 本園には男性保育士も複数名在籍しています。性別に関わらず、すべての保育士が子どもの人権を大切にし、不適切な保育や関わりがないよう、日々の保育を行っています。
また、子どもの人権や不適切保育についての学習会、日々の保育の振り返りなどを通して、職員一人ひとりの人権意識や専門性の向上を図り、子どもたちが安心して過ごせる環境づくりに取り組んでいます。

ご不明な点やご心配なことがありましたら、
園見学やお電話の際にお気軽にご相談ください。

